

プロジェクトマネジメント学会四国支部総会・年次研究大会開催報告

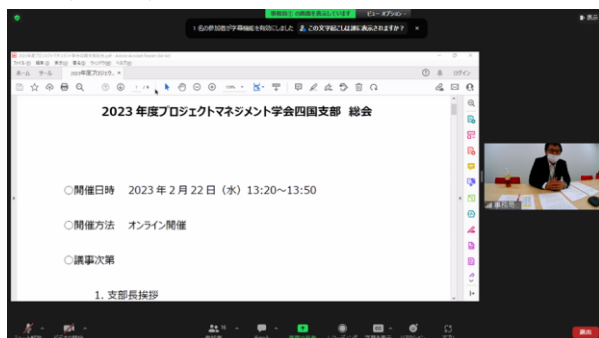
富山博文
株式会社 STNet

Report of the Symposium 2023 Shikoku Branch of the Society of Project Management

Hirofumi Tomiyama
STNet, Incorporated

1. 四国支部総会・年次研究大会の報告

プロジェクトマネジメント学会四国支部では、2023年2月22日（水）、オンラインにて四国支部総会が開催し、新副支部長に勝又 暢久氏(香川大学)、幹事に大久保 靖氏(中央コンピューター株式会社)が選出されました。その他四国支部会則変更、2022年度事業報告および、2023年度事業計画を審議し、承認されました。



四国支部総会の様子

四国支部総会に引き続き、年次研究大会を開催いたしました。

四国支部年次研究大会

日時：2023年2月22日（水）

開催方法：オンライン

共催：香川大学創造工学部、香川大学産学連携・知的財産センター技術交流協力会

後援：特定非営利活動法人 IT コーディネータ協会

年次研究大会には、香川大学創造工学部教授の荒川 雅生氏をお招きし、基調講演をいただきました。荒川氏による基調講演のほか、会員から1件の研究発表がありました。

基調講演：

「言葉によるエンジニアリング」

荒川 雅生氏（香川大学創造工学部 教授）

荒川氏は、設計工学、最適設計を専門分野とし、香川大学創造工学部造形メディアデザインコースでは、デザイン思考演習や設計工学概論などの科目をご担当されています。基調講演では、「言葉によるエンジニアリング」と題し、言葉によるエンジニアリングとして色の識別、言葉の関係性や香川大学創造工学部誕生後、今までの工学部とどのような変化があったのかについてお話をいただきました。



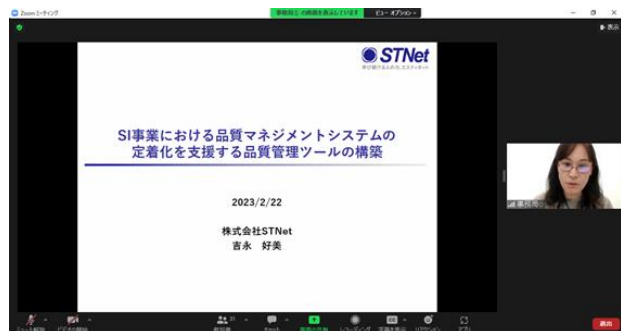
荒川氏による基調講演

発表 1 :

「SI 事業における品質マネジメントシステムの
定着化を支援する品質管理ツールの構築」

吉永 好美氏 (株式会社 STNet)

品質マネジメントシステム(QMS)への更なる定着化, システム開発や保守プロジェクトの更なる品質向上を目指して, 新たな品質管理ツールを導入したご経験について発表頂きました。



吉永氏による発表

2. 今年度の活動予定

本年度も, 香川大学創造工学部, 香川大学産学連携・知的財産センター, IT コーディネーター協会などの団体や他学会との交流を通し, プロジェクトマネジメント力向上に取り組みたいと考えています。

活動日程

2月22日: 総会および年次研究大会

6月, 10月: 四国支部研究会

3. お礼

最後になりましたが, 年次研究大会の運営に関し, 本部の方々には, 多大なご支援をいただきました。厚くお礼申し上げます。

【四国支部問合せ先】

PM 学会四国支部事務局

Email: spm_shikoku@spm.or.jp

HP: <https://spm.or.jp/committee/shikoku/>